



まちとむらをつなぐ

ぷらっとほーむ

3号

★トップニュース★

あすけ夢里まつり

10月19日に6回目となる「あすけ夢里まつり」が開催されました。農山村に暮らす若者が中心となって企画・運営が進められ、おいでん・さんそんセンターも実行委員会の一員として参加しました。

当日は、前日から降っていた雨もあがり、美味しい・楽しいがIPPAYの暮らしのお祭りとなりました。地元の農家さんによるファーマーズマーケットや毎年好評の手作り市、米の脱穀、さおり織りなどのワークショップ、「野良着ファッションショー」やコンサート、ベリーダンス等のステージもあり、来場された皆さんは、一日ゆったりと過ごされていました。

★出展者★

【食】梅乃屋 /koha /コバレレコーヒー /Rakanka /m+まいにちのぱん /奥三河 Three trees+ (○アンティ・マキ ○ころざし工房 ○Miki-Co-Labo) /37パン /手包みおやつ 月の温 /七色の雫 /足助ハム zizi 工房 /とうふやしる /pinch of salt /club Kitchen Y's /ひなたぼっこ

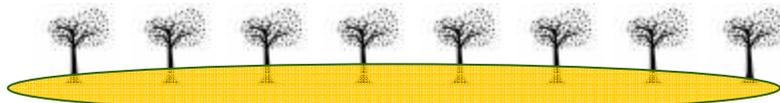
【農】てくてく農園 /ホロホロ市 /イノマティー /徳八農園 /都市と農山村交流スローライフセンター /とよた都市農山村交流ネットワーク /いのはな農園直売所 /徒然屋「風」 /やまんばーず /夢里本部

【衣】本気布 (マジギレ) /ORiiBu

【住】first-hand /足助のかじやさん /千年持続学校 /niko /IRISE

【コナベ商店】nebonita カネサン茶舗「はなれ」 /くるみ /joia /hotti works

【その他】Chie /名ま絵のえふみ /りんごの木 /ポレポレ /にわとこ



★活動報告★

集落活動応援隊（旭八幡町）

★10/13 旭八幡町(旭地区) 応援隊派遣7名

旭八幡町（あさひやわたちょう）は、12世帯人口30人の小規模高齢化集落。秋晴れの空の下、応援隊は20日に催行される郷社の祭礼に向けた参道などの草刈りや掃除、しめ縄作りのお手伝いをしました。八幡神社は、サクライソウ・ツクバネの自生地として愛知県指定文化財になっており、5年前に社有林を使って本殿が改装され、築羽自治区にとっても郷社として大事な場所です。鈴木禎一組長は「住民の数も減り、地域の人だけではお祭りを維持していくのが大変。今日はどこまで頼んでいいのか分からなかったが、作業がはかどってありがたかった」とおっしゃっていました。



翌週20日に行われた郷社の祭礼はあいにくのお天気でしたが、豊森なりわい塾の皆さんも参加され楽しく催行されました。地域でお囃子の継承者の育成が始まったようで、来年は花車を引いての宮入が賑やかになりそうです。

豊森なりわい塾 第5回講座 『つとめ』とは何か～集落の自治と未来～



10月19～20日、豊森なりわい塾第5回講座が行われました。

一日目は、『つとめ』とは何かというテーマにて、市役所旭支所の加知直人さんを招き、旭地区の人口推移や自治の仕組みについて学びました。集落ごとに掲げた「集落ビジョン」を参考に、よそ者である塾生たちが地区の方々のために何ができるのかを考え、発表しました。二日目は、旭八幡町の八幡神社例祭にお邪魔しました。神事では地元の子もたちが巫女に扮し巫女舞を奉納するなどし、神聖な空気が拝殿の中に立ちこめていました。豊森の代表が前に行なった二礼二拍手一礼では、塾生全員が一体となった不思議な感覚を味わいました。地区の方々にとっても温かく受け入れていただき、新囃子の太鼓も叩かせて頂きました。座学では、敷島自治区の鈴木正晴さんをお迎えし、「集落の未来～自治はどこまで可能か～」というテーマで豊森事務局とトークセッションを行いました。鈴木さんが集落で取り組んでいる、「変えるべきこと」と「変えてはいけないこと」の実践内容に、皆が真剣に耳を傾けていました。講座の回を追うごとに、地域と少しずつでも関わりを育んでいくことが大切なのだと、実感しています。

※豊森なりわい塾の活動をすすめる、「豊森実行委員会」が「第11回 オーライ！ニッポン大賞 審査委員長賞」受賞!!

とよた都市農山村交流ネットワーク主催「セカンドスクール」

10月1～3日の二泊三日で、とよた都市農山村交流ネットワークが主催するセカンドスクールが開催されました。今回は五ヶ丘小学校の4年生21人が、すげの里（新盛町）・足助ユースホステル（椿立町）・板取の家（太田町）に泊まり、自然の厳しさ、楽しさなどいなかの暮らしを学びました。すげの里には8人の児童が訪れ、皮むき間伐・ブルーベリー狩り・手づくり五平餅&味噌汁づくり・芋ほり・ピザづくり・星空観察会などにチャレンジ。普段経験しないような体験ばかりで「帰りたくない」と言っている子や、「家に帰ってお味噌汁つくろうかな」と言っている子もいました。たった三日間でしたが、みんな大きく成長したようです。



参加者募集!

かやぶき!!～旭・茅葺民家再生プロジェクト～

豊田市旭地区にある一軒の古民家。

かつて多く見られた茅葺民家、今ではほとんどがトタン屋根になっています。そんな旭のとある集落の真ん中にある、一軒の古民家を茅葺きに再生し集落のシンボルにしたい!

茅葺きの完成目標は2年後。

そのために、今年は材料となる茅刈りから始めます。

かつては旭にもたくさんあった茅場ですが、今ではなくなってしまったため、今回は岡崎で刈らせていただきます。

《茅刈り》

日 時：12月7日(土)～8日(日)

集合場所：千万町茅葺屋敷(愛知県岡崎市千万町町)

参加費：500円(保険料)

一日のみの参加も可能です。また、茅葺民家に宿泊することもできます。

■申込み・問合せ

tanokamisama@hotmail.co.jp (代表 立松)

木こりになって 里山の楽しみ

日 時：11月23日(土) 午前9時30分～正午まで

場 所：豊田市下山代町地内

参加費：500円(小学生未満無料)

募集対象：一般、小中学生は親子とする

募集人数：10組20名程度

募集期間：10月15日～11月8日まで

内 容：間伐体験、山のお話、農家さんの野菜の昼食

裏山にあった薪炭林は炭焼き、しいたけの原木、炊事の薪に活用されていました。猪肉や山の果実は食卓に並び、何年も何十年も自然の恵みを受けながら、人々は一緒に暮らしていました。

そんな里山をじっくり知る始めの一步(^-^)

■申込み・問合せ

しもやま里山協議会事務局(豊田森林組合 下山支所内)

〒444-3242 愛知県豊田市大沼町浜松 59-1

TEL: 0565-90-4137 FAX: 0565-90-2322

kaihatsu@woodytoyota.net

受付時間：平日のみ 午前9時～午後5時まで(土、日、祝日は休み)

豊森なりわい塾公開講座

「集落の未来～加子母に学ぶ地域づくり～」

山里で自然の恵みに根ざしたなりわいで生きていきたい人、まちに暮らしながら山里とのつながりの中で生きていきたい人のために講座を開催している「豊森なりわい塾」が、今年度の拠点である旭地区にて、集落の未来を考える公開講座を開催します。

日時：11月24日(日) 午後2時30分～5時まで

場所：旭交流館(豊田市小渡町船戸 15-1) 参加費：無料

【プログラム】

14:30 開会のあいさつ

14:40 加子母の紹介

14:50 《第一部》公開講演① 粥川眞策氏(前加子母村村長)

15:20 公開講演② 中島紀于氏

(株式会社中島工務店社長)

15:50 休憩

16:00 《第二部》【トークセッション】

コーディネーター：駒宮博男

スピーカー：粥川眞策氏・中島紀于氏・
澁澤寿一(豊森実行委員長)

17:00 閉会のあいさつ

■申込み・問合せ

Webにて…豊森ウェブサイト(<http://www.toyomori.org/>) 申込フォームより。

FAX または郵送にて…HPよりちらしをダウンロードの上、必要事項を記入し、豊森事務局へお送りください。

〒461-0002 名古屋市東区代官町 39 番地 18 号 日本陶磁器センタービル 5-D 豊森なりわい塾事務局 公開講座担当 係

TEL: 052-936-0511 FAX: 052-982-9089

Mail: info@toyomori.org

三河湖紅葉ウォーク

秋の三河湖をウォーキングして、三河湖周辺の紅葉と下山名物を楽しみませんか。コースは3種類。

● Aコース 田園風景を楽しむ食歩きコース!!

(延長約3.9km、所要時間約53分)

● Bコース やっぱり三河湖一周コース!!

(延長約15km、所要時間約4時間14分)

● Cコース 三河湖の新たな魅力発見コース!!

(延長約6.5km、所要時間約1時間51分)

実施期間：(仮設トイレ設置期間) 11月1日から12月2日

※ウォーキングは通年できます。

ところ：三河湖(豊田市羽布町)周辺

(駐車場は三河湖周辺の各店舗をご利用ください。)

■ 問合せ 香恋の里しもやま観光協会(電話番号：0565-90-2530)

★センター及び関係団体のイベントスケジュール★

● 福蔵寺ご縁市

日時：2013年11月9日（土）/場所：福蔵寺（豊田市太田町蟹田6）

● 旭木の駅プロジェクト出陣式

日時：2013年11月10日（日）午後3時～/場所：築羽土場

● 森の健康診断報告会

日時：2013年11月17日（日）午後1時～5時/場所：岡崎市ぬかた会館2階会議室

● 豊森なりわい塾公開講座『集落の未来～加子母に学ぶ地域づくり～』

日時：2013年11月24日（日）午後2時30分～5時（2時開場）/場所：旭交流館（豊田市小渡町船戸15-1）

講師：粥川眞策氏（前加子母村村長）、中島紀于氏（（株）中島工務店社長）

● いなかとまちの文化祭～まちといなかをつなぐ、こころを耕すくらしのマルシェ～

日時：2013年12月1日（日）10：00～/場所：名鉄豊田市駅西 シティプラザほか（豊田市若宮町）

● ほんわか里山交流まつり～里山をフィールドに活躍する団体と市民の手づくり交流まつり～

日時：2014年3月23日（日）10：00～/場所：笹戸温泉（豊田市笹戸町）

★ 秋のもみじ祭り情報★

香嵐溪もみじまつり（足助地区） 11月1日（金）～12月1日（日）

大井平公園もみじまつり（稲武地区） 11月2日（土）～17日（日）

王滝溪谷もみじまつり（松平地区） 11月2日（土）～12月1日（日）

小原四季桜まつり（小原地区） 11月1日（金）～11月30日（土）

笹戸じねんじょもみじまつり（旭地区） 11月23日（土）・24日（日）（プレイベント11月17日（日））

ふじおか紅葉まつり（藤岡地区） 11月22日（金）～11月24日（日）

おいでん・さんそんセンターを支える仲間たち No.②

とよた都市農山村交流ネットワーク

2008年12月10日の結成総会には80人が参加。その中心になったのは志の高い「田舎」の人々。3年間、2泊3日で小学校5年生の農山村体験を受け入れてきた小原・旭・稲武・足助・下山など農山村地域の有志の面々。自らが暮らす農山村をととても愛し誇りとしています。だからこそ農山村の過疎化には心痛めています。

そんな有志の面々が、力を合わせよう、自分たちでやれることはやっていこうと動き出しました。都市と農山村の交流事業、農山村地域代表が集まって話し合った幹事会、農家力アップと連帯力アップをめざした研修会、HPや通信による情報発信、都市部住民を農山村の仲間にする「山里学校」…ほぼどれもが毎月の開催です。

豊田市の農山村を横断するネットワークの絆と信頼感は確実に高まっています。

〒444-2816

豊田市杉本町三斗成 1-3

Tel & Fax : 0565-62-4011

Mail : sigekayo@iuno.ocn.ne.jp (代表 山本薫久)

10月11日 やまのぶ
梅坪店に maman's
kitchen 「ことり」
がOPENしました♪



★ スタッフ ★

センター長 鈴木辰吉

コーディネートスタッフ 安藤里恵

西田又紀二（ゆきじ）

おいでん・さんそんセンター

〒444-2424

豊田市足助町宮ノ後 26-2

（足助支所内2階）

TEL 0565-62-0610（直通）

FAX 0565-62-0614

mail sanson-center@city.toyota.aichi.jp